

主題：一主イエスは、見えない世界をも支配される全能の神である
目標：一神である主イエスがして下さったことを証しする者になる

2021/11/10(水曜日)

キリスト伝

第三ガリラヤ伝道 ②

ルカの福音書 8:26~39

マルコの福音書 5:1~20

「見えない世界を支配される主」

この世界は目で見えるものだけに動かされているのではなく、実は、見えないものに動かされていることが多い。特に人の人生は心の思いや、魂の状態に左右されるのであるが、聖書はこの心や魂に働きかける霊の存在を語っているのである。霊には聖なる神の霊のご聖霊と、神に反逆するサタン(悪魔)とその手下の悪霊がある。聖霊に導かれた人の人生は豊かに祝福されたものとなるが、悪霊に魅入られ、操られた人は破滅の人生に陥ってしまうのである。

しかし、救い主イエスはこのように破綻した人を知り、近づいて下さる方である。サマリヤの女も、取税人のザアカイも初対面にもかかわらず、主イエスに知られていた。今回の悪霊に苦しむ男のことも主イエスは知っておられた。彼のために、ガリラヤ湖の嵐を静め、弟子たちと共に渡って来られたのである。主は一人の人の価値を非常に大きく値づもって下さる。その価値は、神の子主イエスが、自分のいのちを差し出す程の価値なのである。

主イエスは人には言えない私たちの心の声を知り、近づき、声をかけ、いつも助けて下さる。この愛を受け止め、応答する者は幸いである。

[聖書の学び]

I、悪霊につかれた男

ゲラサ人(ガダラ人)とは、ゲルゲサの住民のこと。北イスラエルが滅びた後、移住した異民族の人々で、ギリシャ人が食べる豚を飼育していた。ユダヤ人には毛嫌いされていた。

1、悪霊につかれた男の状況

①嵐を静めた後、対岸のゲラサの地で主イエスを最初に迎えたのは、どのような人でしたか。

- ・姿(ルカ 8:27) . . .
- ・生活(ルカ 8:27) . . .
- ・様子(マルコ 5:3~5 p73) . . .

②この男性の人生は、このままなら、どうなってしまうと思われますか？

2、彼の中に働き、彼を破滅させ、誰の手にも負えないようにしていたものの正体は何だったのでしょうか。(マルコ 5:9)

レギオン…ローマ軍 6000 人の軍団の名前

Ⅱ、悪霊に命じられる主イエス (マルコ 5:7~13)

1、見えない世界にうごめく悪霊は、天地の王である主イエスを知っていた。

①悪霊は何と言いましたか？ (v7)

②悪霊を追い出すために、名前を聞いた主イエスに、悪霊は何と願いましたか？ (v12)

2、主イエスに願いを許された悪霊が豚に入ると、豚はどうなりましたか？ (v13)

Ⅲ、主イエスに対する、人の思い (マルコ 5:14~20)

1、豚を飼っていた者たちはどうしましたか？ (v14)

2、主イエスが追い出した悪霊が、豚を死なせた事を聞いた町や村の人々は、どうしましたか？

①悪霊につかれていた男の変えられた様子。(v15)

②なぜ、この地方から出て行ってほしいと願ったのでしょうか。(v17)

③この地の人々の思う、この悪霊につかれて苦しんでいた男の価値と、2000匹の豚の価値はどちらが大きかったのでしょうか。

3、主イエスが悪霊につかれていた男に与えられた使命は何ですか。(v19)

4、彼はどのようにしましたか？ (v20)

5、マタイ 14 : 34 p30 以降には、六ヶ月後、再度湖を渡って来られた主イエスをこの地方の人々が迎えた様子が記されています。一人の男の救いはこの地方の人々にどのような影響を与えたのでしょうか？

* **ディスカッション** (心を開いて互いに話し合ってみましょう)

Q. 今日学んだことについて、思うこと、教えられたことを、分かち合いましょう。